

# 道徳科の評価事例集

## 道徳教育と道徳科の評価

### 道徳教育

教育活動全体で見られた  
児童生徒の道徳的な行為など

行動の記録

総合所見及び指導上参考となる諸事項

### 道徳科

児童生徒の学習状況及び  
道徳性に係る成長の様子

認め、励ます評価

指導に生かす評価

## 道徳科の目標

**目的** よりよく生きるための基礎となる道徳性を養うため、

**学習内容**

道徳的価値についての理解を基に、  
自己を見つめ、  
物事を（広い視野から）多面的・多角的に考え、  
自己の（人間としての）生き方について考えを深める  
学習を通して、

**目標**

道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

道徳科の目標の中に**評価の視点**がある！！

自分自身  
との関わり

自己を見つめ

多面的  
多角的

物事を多面的・多角的に考え

自己の生き方について考えを深める

## 主な評価の在り方

### ■学習状況や道徳性に係る成長の様子

個々の内容項目ごとではなく、大きく  
りなまとまりを踏まえた評価とすること。

### ■個人内評価

他の児童生徒との比較による評価で  
はなく、児童生徒がいかに成長したか  
を積極的に受け止めて、認め、励ます  
個人内評価として行うこと。

### ■記述式

数値による評価ではなく、記述式と  
すること。

## 通知表・指導要録

# 道徳科

# 評価

# ポイント

## 主な評価の方法

### ■ポートフォリオ評価

学習過程や成果などの記録を計画的  
にファイルに蓄積したもの

### ■エピソード評価

道徳性を養っていく過程での児童生徒  
自身のエピソードを蓄積したもの

### ■パフォーマンス評価

授業の学びを身体表現・演技、図やイ  
ラスト、スピーチ、記述等で表したもの

### ■自己評価、相互評価

※ 道徳ノート、ワークシートへの記述、  
自己評価や相互評価を生かす！

## 評価の視点と文例パターン

### ◎書き出しの例

#### 【学習状況の視点から】

- ・特に「〇〇」の学習では、……
- ・道徳ノート(ワークシート)に書く場面では、……
- ・(～について)話し合う場面では、……
- ・登場人物の役を演じる場面では、……

### ◎文末の例

#### 【学習状況の視点から】

- ・登場人物の立場や気持ちに寄り添いながら考えていた。
- ・～についてじっくり考える姿が見られた。
- ・役割演技では役になりきって演じ、みんなの考えを引き出していた。
- ・友達の経験を自分のことのようにとらえて真剣に考えていた。
- ・「〇〇」と発言し、友達から多くの共感を得ていた。
- ・～ようになりたいと書いていた。

#### 【道徳性に係る成長の様子から】

- ・道徳的な葛藤場面において、……
- ・主人公の生き方を自分の経験と照らし合わせ、……
- ・友達と意見を交えたことから、……

#### 【道徳性に係る成長の様子から】

- ・(授業を通して)～という姿が見られるようになった。
- ・～という気持ちを言動で表すようになった。
- ・(その後も折に触れて)～という視点で考えを深める様子が見られた。
- ・「〇〇」とこれまでの自分を振り返り、よりよく生きようとする思いを書いていた。
- ・多くの友達の意見を聞き、自分の考えを広げようとする姿が見られた。

## 参考文例【小学校】

### (ア)主に「児童の学習状況」をとらえた評価

- 登場人物の役を演じる場面では、役になりきって思いを積極的に表現した。また、友達の意見について深く考えることができた。
- 広い心をもつことの大切さなどについて話し合う場面では、自分の経験を素直に振り返りながら、自分の考えを進んで伝える姿が見られた。

### (イ)主に「多面的・多角的な見方」への発展をとらえた評価

- 親切の多面性について、積極的にグループで話し合いながら、道徳的価値をとらえようとする姿が見られた。
- 登場人物の葛藤する場面について、さまざまな立場での思いに立って、発表することができた。

### (ウ)主に「自分自身との関わり」での深まりに関する評価

- 正しいと思ってもなかなかできない自分に真剣に向き合い、正しいことを自信をもって行うことの大切さについて考えを深めることができた。
- 振り返りの場面で、自分の弱さを素直に話す姿などから、ありのままの自分の姿をしっかりと見つめていることがうかがえた。

### (エ)「道徳性に係る成長の様子」をとらえた全体的な評価

- 教材の中の主人公に共感しながら、自分だったらどうするか考え、よりよい生き方について明確にしようとする前向きな姿が見られるようになった。
- 道徳ノートに書く場面では、自分が大切にしたいと考えたことだけでなく、友達の意見も書き加えることで、自分を高めようとするようになった。

## 参考文例【中学校】

### (ア)主に「生徒の学習状況」をとらえた評価

- 「裏庭のでできごと」の学習で、過ちを犯した自分をごまかすのは誠実ではないと、仲間の意見を聞きながらじっくり考える様子が見られた。
- 「橋にかけた夢」(熊本の心)の学習で、困難に負けず意志を貫き通した主人公の深い郷土愛に気づくことができた。発言や感想文から学習テーマについて深く考え、仲間の意見からも学ぼうとする謙虚な姿勢がうかがえた。

### (イ)主に「多面的・多角的な見方」への発展をとらえた評価

- 感想文から、道徳的価値をさまざまな側面から広くとらえていることがわかった。自分の考えを深めて積極的に発表し、クラスの仲間により刺激を与えた。
- 「美しい母の顔」では、母親の優しさや強さを一人の人間の中にある母性や父性ととらえ、自分の家族に対しての深い愛情が感じられる感想を発表し、クラスの仲間の共感を得た。

### (ウ)主に「自分自身との関わり」での深まりに関する評価

- 「一冊のノート」の学習で、家族について自分なりの考えをしっかりと感想文に書き、自分の生活や生き方の問題として考えていた。
- 友情について考える授業では、自分の体験と重ねて考え、「自分では気づかないうちに傷つける言葉を言っているかもしれない」と発言し、それを克服するためにどのようにすればよいか友達との議論を通してさらに考えを深めていた。

### (エ)「道徳性に係る成長の様子」をとらえた全体的な評価

- 道徳の授業を通して、これまでの自分を振り返りながら道徳的な課題について深く考えるようになった。
- 主人公の生き方を自分の経験と照らし合わせ、自分の感情をコントロールすることの重要性、困難や失敗にめげず最後までやり抜く大切さについてじっくり考えるようになった。

【引用文献・参考文献】『小学校学習指導要領』／『中学校学習指導要領』／『小学校学習指導要領解説道徳編』文部科学省HP／『中学校学習指導要領解説道徳編』文部科学省HP／『「道徳科」評価の考え方・進め方』永田繁雄編（教育開発研究所）／『道徳教育』2017年7月号（明治図書）／『「特別の教科道徳」授業&評価完全ガイド』田沼茂紀編著（明治図書）

## 平成29年度 八代市教育サポートセンター 道徳教育研究部会

須藤 聡（有佐小） 中嶋 春美（代陽小） 江崎 倫子（金剛小） 田口 忠博（八千把小）  
西崎 彰訓（龍峯小） 岩本 隆宏（第一中） 村岡 成子（第二中） 桑原 理子（学校教育課）

## 道徳科の評価事例集

発行日 平成30年2月

編集者 八代市教育サポートセンター

発行者 所長 高嶋 宏幸

〒869-4703 熊本県八代市千丁町新牟田1502番地1

TEL 0965-30-1667 FAX 0965-30-1670

URL <http://e.yatsushiro.jp/kenkyusyo/>

☆八代市教育サポートセンターのホームページからダウンロードができます。